

発達障害的傾向をもつ高校生のための自記入式質問紙の作成

—自己理解の深化と発達障害の理解のために—

氏名 杉村 直美

(勤務先) 愛知県立日進西高等学校

<要 旨>

「発達障害的傾向をもつ生徒の学校生活における困難さを理解したい」「教職員に発達障害概念が浸透してほしい」そうした問題意識をもつ定時制高校に勤務する養護教諭7名が、生徒と教員のはしわたしの機能をはたすようなチェックシートの作成をこころみた。シートの理論的背景は、障害学、ナラティブ・アプローチに依拠している。また、シートの形態はユニバーサルデザインとなるよう配慮した。具体的な作成過程は、①事例をもちより生徒がかかえている困難さを推測する ②質問項目を作成する ③生徒に意見を求める ④解説も含めて試作する ⑤さらに、生徒に意見を求める ⑥保護者、医療関係者、教育関係者に意見を求める ⑦改訂版をつくる ⑧「シート使用上の注意」と、教員用・生徒用それぞれ「一工夫集」を作成する である。なお、このシートは、「発達障害判別シート」ではない。生徒とより肯定的／具体的な会話をかわすツールとして、生徒の困難によりそうためのツールとして、生徒との関係を築くためのツールとして、使用することが目的である。

<キーワード> 発達障害 ユニバーサルデザイン ナラティブ・アプローチ
チェックシート 高校生

【はじめに】

筆者が以前勤務していた定時制高校において、学校生活上困難をかかえる生徒が多数みられ、その多くが発達障害的傾向をもつことを実感していた。しかし、学校現場において彼らになんらかの支援をすることは容易ではない。2006年より、文科省によって特別支援教育が制度化され、それまで対象外であった発達障害に関しても特別支援の対象となったが、学校、とくに多くの高等学校の教職員にとって、発達障害とは初めて出会う概念であった。さらに、発達障害的傾向をもつ高校生のほとんどがこれまで必要な配慮をうけておらず、そのため学校生活においては不適切とうけとられがちな行動パターンをみにつけている。この2点があいまって、それらの生徒は「怠学」「不適応」として叱責の対象となっはいても、特別支援の対象とはみられていないケースがほとんどであった。

しかし、たとえ「発達障害」や「特別支援」

に無関心¹であっても、個々の生徒に関心のない教員はいない。そこで、生徒自身が記入できる質問紙があれば、教職員は興味をもってそれらを参考にしようと考えた。教員にとっては、個々の生徒理解と発達障害概念の理解が同時に進行しうる、生徒自身にとっては、自己理解がすすむ、こうした利点がかねそなえた質問紙の作成は、教員と生徒がともに「問題点」を共有し、円滑な学校生活をおくるための支援ツールとなりうるはずである。こうした問題意識を共有する養護教諭7名で、チェックシートを作成するための研究会を組織した。

¹ 文科省はつねに社会的関心の集まる「子ども問題」— いじめ、薬物乱用、「性非行」など— を教員が対応すべき問題として、各教育委員会に通達をだすが、そのための予算や教員の加配などが示されるわけではない。「発達障害」もまた、教員におしつけられた新たな問題群という見方をする教員がいてもおかしくはない。詳しくは、拙稿『『同化』と『異化』の共存という課題— 養護教諭と発達障害— ⑤『制度ずらし』と『診断名』』『人権 21・調査と研究』2008、No.196, pp.70-76 参照。

【先行研究と理論的背景²⁾】

① 既存のチェックシートの比較検討

現在、発達障害関係のチェックシートは数おおくでまわっている。なかでも、小・中学校では、2002年に文科省が行った「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する全国実態調査³⁾」のために作成されたチェックリストが普及している。質問は全部で77項目あり、それらは以下のように、大きく三つに分類されている。

- 1 学習面（「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」）
- 2 行動面（「不注意」「多動性-衝動性」）
- 3 行動面（「対人関係やこだわり等」）

1 学習障害的傾向については、「米国の研究者における学習障害 (LD) に関するチェックリスト (LDDI)、及び、日本の研究者におけるチェックリスト (LDI) (現在標準化中⁴⁾) を参考にして作成」し、2のADHD的傾向に関しては、「米国の研究者によって作成された、ADHDに関するチェックリスト (ADHD-RS) を参考にして作成」し、3の高機能自閉症的傾向については、「スウェーデンの研究者によって作成された、高機能自閉症に関するスクリーニング質問紙 (ASSQ) を参考にして作成」されたという。

その他、米国でADHDの権威として知られるコーブランドのチェックリスト⁵⁾や、ASQ (自閉症スクリーニング質問紙)⁶⁾などもある。診断用ではあるが、DSM-IVやICD-10もある種のチェックリストであり、それらは思春期用に改変

されているものもある⁷⁾。また、実際に文字の読み書きを通してスクリーニングするものもある⁸⁾。こうしたチェックシートには、ある共通点がある。以下、それぞれのチェックシートから、一部を抜き書きしてみる (数字は、チェックシートの中の番号)。

文科省のチェックリスト：

36「指示に従えず、また仕事を最後まで続けない」

37「学習や活動を順序立ててすることが難しい」

38「集中して努力しなければならない課題 (学校の勉強や宿題等) を避ける」

前述のコーブランドのチェックリスト：

IV-2「口答えをする」

IV-3「社会の一般的な行動規範を無視する」

IV-4「『忘れた』という言葉訳をする (わざと)」

IV-5「頻繁に注目の的になりたがる」

ASQ：

21.「あなたに食べ物以外の物でもわけてくれましたか？」

22.「自分の好きな遊びにあなたを誘いましたか？」

23.「あなたが悲しんだり痛がったりしていると慰めてくれましたか？」

上記のように、既存のチェックリストは、医療者や教師が、対象となる子どもの (観察者にとって) 「不適切」な言動を数え上げていくことで、「発達障害」と判定していることがわかる。「健常者」からの「逸脱」程度を判断するための道具という意味において、まさに「医療モデル⁹⁾」に即して作成されている。

2 理論的背景については、拙稿『『同化』と『異化』の共存という課題- 養護教諭と発達障害-』『人権21・調査と研究』2008年2,4,6,8,10月号、2009年2月号参照。

3 文部科学省ホームページ

http://www.mext.go.jp/b_menu/public/2002/021004c.htm (2007年12月26日現在) 参照。なお、現在、さまざまな場面で引用される「特別支援教育の対象は全児童・生徒の6%」という数字は、この調査によるものである。

4 LDI (Learning Disabilities Inventory) の略。ホームページ上ではこのような記載になっているが、上野一彦他『LDI- LD判断のための調査票-』(日本文化科学社、2005)のことだと考えられる。

5 E.D.コーブランド編 田中康雄監修『教師のためのLD・ADHD教育支援マニュアル』明石書店、2004。

6 大六一志「自閉症スクリーニング質問紙 (ASQ) 日本語版の開発」『国立特殊教育総合研究所分室一般研究報告書』2004、pp.19-34

7 DSM-IVはアメリカの精神疾患診断基準であり、ICD-10はWHOが作成した国際疾患分類である。思春期用は田中康雄が「成人におけるADHDの診断の鍵と限界吟味」(『精神科治療学』Vol.19, No.4, 2004, pp.457-464)において訳出している。

8 上野彰他『小学生の読み書きスクリーニング検査- 発達性読み書き障害 (発達性 dyslexia) 検出のために』インテルナ出版、2006。

9 「医療モデル」とは、心身の機能のなんらかの欠如や異常に着目して「障害」と判断し、それを個人的に克服することによって「健常者」に近づくことをよしとする考え方。医療モデルや以下の「文化モデル」「社会モデル」に関しては、星加良司『障害とは何か- デイリアリティの社会理論にむけて』(生活書院、2007)や、杉野昭博『障害学- 理論形成と射程』(東京大学出版会、2007)に詳しい。

②シート作成の指針

よって、本シートは「社会モデル」- ある個人のもつ「障害」は、社会の配慮の不備ゆえに「障害」となっているという考え方- と、「文化モデル」- 同じような「障害」をもつ人たちのあいだには独自の文化があり、その文化と「健常者」文化に優劣はないとする考え方- を作成指針とした。理論的背景は、ナラティブ・アプローチ¹⁰においている。具体的には、「無知のアプローチ」- 生徒こそが自分自身の専門家であると考えて質問群を構成する-、「オルタナティブな物語の創出」- 『欠点』と捉えていた特徴(ドミナントストーリー)を『長所』として認知(オルタナティブストーリーに)する- ことをめざした。

生徒自身が困っていることを「欠点」としてだけでなく、自己の「特徴」、さらには「長所」とうけとめることで、自己理解はすすむであろう。理解すれば、コミュニケーションが必要な場面で、「欠点」とみなされがちな言動を回避するスキルも身につけられるであろうと考えたからである。

③シートデザイン

上述したように、シートの基本スタンスは、「生徒に自分自身のことをおしえてもらう」ことにある。よってシートはできるだけ多くの生徒が参加できるよう、ユニバーサルデザインとなるよう留意した。具体的には、シートのみとおしの説明、フォント・間隔・表現や表記の簡易化、イラストの使用、選択する色彩への配慮などである¹¹。

質問項目は、抵抗感のすくない質問群からしだいに核心にせまるものにした。

¹⁰ ケネス・J・ガーゲン、東村知子訳『あなたへの社会構成主義』(ナカニシヤ出版、2004)、シーラ・マクナミー他編、野口裕二他訳『ナラティブ・セラピー-社会構成主義の実践』(金剛出版、1997)など。その他川喜田好恵「フェミニストカウンセリングにおけるジェンダーの脱構築- 認知の再構成の考え方を使って」(『フェミニストカウンセリング研究』2002、vol.1,pp.54-73)なども参考にしている。

¹¹ 出版 UD 研究会編『出版のユニバーサルデザインを考える- だれでも読める・楽しめる読書環境をめざして』(読書工房、2006)、藤澤和子・服部淳司『LL-ブックを届ける- やさしく読める本を知的障害・自閉症のある読者へ』(読書工房、2009)など参照。もっとも、色彩に関しては、多くの学校においてカラーコピーをするのは、こんなんであるため、モノクロ用も作成した。

【作成手順¹²】

2007年12月より、定期的に研究会を開催し、「作成指針の確認」「障害概念の社会的把握」「発達障害的傾向をもつ生徒の事例のちより」など、毎回テーマを設定して課題をこなしていった。

2008年2月、研究メンバーの一人が、勤務校で中心となる質問郡のみ生徒に実施した。感想をもとに、表紙、本体、ふりかえり用紙からなる試作シートを作成した。シートの名前は「わたし発見! あたらしい自分を見つけよう」に決定した。

2008年3月、研究メンバー全員が、各自の勤務校で数名の生徒に依頼し、試作シートを実施した。文章や使用単語のわかりにくさ、シートのイメージなどを中心に感想などをききとり、まとめる。

2008年6月以降、試作シートを添付し、インタビューの申し込みを開始した。対象は、特別支援学校、中学・高校に勤務する教員、障害学、心理学、医学などの専門家、発達障害関係の「親の会」などである。教員にたいしては、発達障害イメージや実際にチェックシートを実施するにあたり想定されうることなどを中心に、専門家には実際にかかわっている発達障害当事者のエピソードや関係を築くにあたり留意していること、教員に求めることなどを中心に、「親の会」にはシートについての感想を中心に、インタビューをおこなった。

2008年12月以降、上記意見をふまえ、試行錯誤をかさね、2009年7月完成予定である。

【おもなインタビュー結果とそれへの対応】

- ・ひらがなや簡易表現の多用は、「ばかにされている」という気持ちをもたせないか?
→ユニバーサルデザインであることを、裏表紙にて説明・強調することで回避。
- ・シートやふりかえり用紙は、なるべく単純で、よみやすいことが必要ではないか?
→シートの形態や用紙の大きさを抜本的に変更。
- ・「好きなこと」をきくと、会話ツールとしての機能が高まるのでは?
→質問郡の最初に導入。
- ・感覚過敏についてしりたい。
→LD傾向をたずねる欄に追加。

¹² チームシーとん「養護教諭の視点で発達障害をかんがえる」『健』2008年9月号からの連載参照。2009年12月号で終了予定。

・作成意図とうらはらに、発達障害弁別シートとして利用され、生徒が不利益をこうむったらどうするのか。

→使用上の注意を作成し、注意をうながす。

・「注意されてきた言葉」の言葉遣いが乱暴すぎる。フラッシュバックをおこすのでは？

→生徒の反応は、「よくあること」程度であり、周囲の人だけでなく、自分自身の言動をふりかえるきっかけになったようだ。よって、変更しない。

・わざわざ苦手なことを確認したい人がいるのか

→欠点ではなく、特徴として把握することで、トラブル回避につながる工夫を生徒とともに考えることも目標の一つであるため、変更せず。

【シート構成】

- ① 使用上の注意（使用する教員にむけた作成意図の紹介と注意事項）
- ② 表紙（表は手順説明、裏は注意事項とユニバーサルデザインに関する説明）
- ③ チェックシート（好きなこと、好きな科目、よみかき・感覚過敏に関する質問、

表紙：表

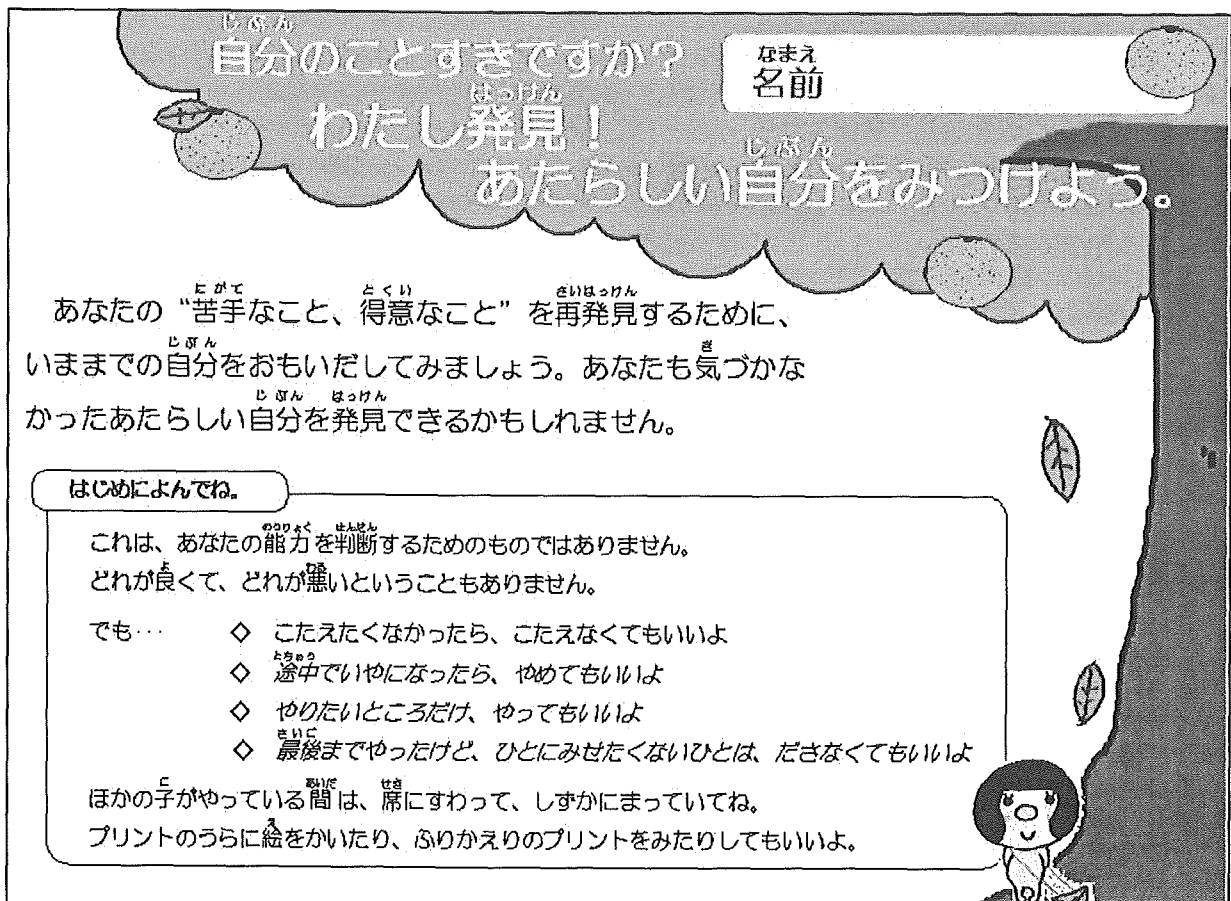
ADHD・自閉傾向に関する質問などから構成。なお、メインはウ-1,2,3の質問である。これは、「注意されてきた言葉」「そのときの気持ち」「それって長所」の順になっており、気持ちのながれにそうよう留意した）

④ ふりかえりシート（生徒が、自分で結果を確認し、さらに教員がその結果を生徒と共有するためのもの）

⑤ ひとくふう集（学校生活において、「できないこと、苦手なこと」を「こうすればできる」にかえるためのアドバイス集。教員用は、ふりかえりシートのコメント欄に記入する際の参考資料となるように、生徒用は、教員が該当部分にチェックして返却できるようにと作成した）

＜共同研究者と制作担当部分＞

愛知県立一色高校 稲垣杏菜（シート：ADHD,自閉）
 愛知県立天白高校 小川史穂（ふりかえりシート）
 愛知県立愛知工業高校 鏡味友美（使用上注意・表紙）
 愛知県立豊田西高校 加藤恵理子（シート：LD,感覚）
 愛知県立知多翔洋高校 佐久間佳子（一工夫集・シート：すきなこと）
 愛知県立碧南高校 深津博子（総括・助言）



☆ すずめかた ☆

- ① くばられたプリントがあるか、確認してください。
- ② 質問のプリントでは、あなたの授業中や日常生活のことをききます。
あてはまるものに○をつけてください。
- ③ 最後までできたら、ふりかえりのプリントに結果を記入してください。
あなたの「得意」と「苦手」がみえてきますよ！ おたのしみに！
- ④ おわったら、一度あつめます。みんながどんな結果だったかみせてください。
後日、ちょっとしたコメントをつけて、おかえしします。
- ⑤ わからないことがあったら、質問してください。






リラックスしてやってみてね。

「あれ？ このプリント、なんかちがう…」 「ひらがなのおおい！」 「ルビどきだ！」 なんてきづいてくれた人、いますか？
そうなんです！ このプリントは、「ユニバーサルデザイン」をつかっています！
ユニバーサルデザインって？ それは、できるだけおおくの人がつかいやすいように かんがえられたデザインのことです。
日本語をならいはじめたばかりの人や、ちいさい字がみにくい人にも、このシートをつかってもらえるようかんがえました。
たとえば「階段のかわりにスロープをつける」これだと、筆いすの人や、おとしりものほれます。
「ジャンプボルトに点字をつける」これだと、目のみえない人にも中身がわかります。みわたすと、いっぱいあるよ。

シート：1 ページ (すきなこと)

質問のプリント					ア あなたの「すき」と「きらい」をおしえてください。				
1. 小学生・中学生のころ、次の科目はすきでしたか、きらいでしたか。 あてはまるところに○をつけよう。					2. 次のことは「すき」ですか、「きらい」ですか。 あてはまるところに○をつけよう。				
	すき	ふつう	きらい	わからない		すき	ふつう	きらい	わからない
	△	□	○	◇		△	□	○	◇
(例) 国語		○			(例) こまかい作業(例…フエテイルや手芸、シクツ・パズルなど)				○
国語					こまかい作業(例…フエテイルや手芸、シクツ・パズルなど)				
算数					音楽(聞く、歌う、演奏する、曲をつくる)				
英語					スポーツ(自分でする・試合を観戦する)				
理科					分類する(例…音楽ODIは歌手別に分けるなど)				
社会					整理整頓(例…引き出しにしましりをつけるなど)				
体育					対戦する(例…ゲームやスポーツなど)				
技術 家庭					ひとりでする(例…パソコン、ランニングなど)				
情報					チームでする(例…班行動、チームスポーツなど)				
美術					マンガや本(よむ、かくなど)				
音楽					変化が好き(例…でかかける、新しい人に会う、など)				
道徳					ほかに、あなたの好きなこと、きらいなことがあれば自由に書いてください。				

シート：2 ページ (LD, 感覚過敏傾向)

イ. 授業中を思い出してみよう。あてはまるものは あるかな？		あてはまるどころに○をつけよう。		
		あてはまる 	どちらともいえない/ わからない 	あてはまらない 
きく	自分は「そんなこと きてない」と思うのに 相手に「言った」と いわれることがある 「はなしあいって にがてだ			
かく	句読点(、)など)を どこに うっていいのか わからない 漢字の はね とか 点のむき とか よくわからない 「作文を書け」と いわれても なにを書けばいいのか 思いつかない			
よむ	本 や 教科書 を よむとき 声にだしてよむのは きらいだ どこまで読んだか わからないことが おおい			
はなす	なにを話しているのか 話している途中で わからないことがある うまく説明できなかったり 自分の言いたいことが 言えないことがある			
計算する	数字 が きらいだ 計算すると思うと 気分がおもくなる			
※推論する	国語で「このひとは どんなきもちでしょう」ときかれても よくわからない 「こうしたら、こうなる」など 先のことを よそくするのは むずかしい			
感じかた	においに敏感だ とおもう			
	大きな音や 大きな声が 苦手			
	太陽や 蛍光灯の光を まぶしく感じる ことが よくある			
	移動教室や 授業変更は 好きじゃない			
その他	しらないうちに けがをしていることが よくある 困っていること 気になっていること 知っておいて欲しいこと など どんなことでもいいので おしえてください			

※推論するとは = 筋道をたててかんがえること

シート：3 ページ (ADHD 傾向)

ウー1 日常生活についておしえてください。 次の質問であてはまるどころに○をつけよう。					
1. 授業中に...		2. 提出物や提出期限で...			その他
注意されることば	よくいわれる！	いわれるかも	いわれたことない	注意されることば	
・きちんと やりなさい				・また 忘れたのか	
・授業中に 集中しなさい				・できてないのは お前だけだぞ	
・ひとの話を 最後まできけ				・自分の 状況を わかっとるのか	
・あなたに きいてません				・なんで 提出期限が 守れんのだ	
・ちゃんと、前をむけ				・なんで なくすんだ	
いわれたときの気持ち	そのとおり！	そうかも	ちがう	いわれたときの気持ち	そのとおり！
・授業以外の 音や声 が 気になるんだよ				・やらなきゃって 気持ちはあるんだけど...	
・ひとりで、いろんなことを 想像するのがすき				・まにあうはずが、いつのまにか...	
・思いつくと、言いたくなる				・エンジンが かかるのがおそく、あとでしまったとおもう	
・あの子のまうが先...あたまわしに されてる				・なんで、ものがなくなるのか わからない	
・まえを、むいてるつもり なんだけど、つい...				・やるときは やるんだけど、遅くなったり、なくしたり...	
長所でもあるんだ！？	そう思う	そうかも	思わない	長所でもあるんだ！？	そう思う
・好奇心がいっぱい				・楽天的	
・いろんなことによく気がつく				・短期集中型	
・アイデアがたくさんわく				・マイペース	
・想像力ゆたか				・のんき	
・ひととなつっこい				・ものやお金にこだわらない	

シート：4 ページ (ADHD, 自閉傾向)

ウー2 日常生活についておしえてください。 次の質問であてはまるところに○をつけよう。

3. ノートをとったり、テストのときに...				4. みんなで行動するとき...				その他
注意されることば	よくいわれる!	いわれるかも	いわれたことない	注意されることば	よくいわれる!	いわれるかも	いわれたことない	注意されることば
・問題を よくよみなさい				・まわり しろよ				
・こまかいところまで やれよ				・ひとりで、よくやるね				
・読める字で かきなさい				・要領わるいなー				
・そのノートじゃ テスト勉強				・すこしは考えて 動けよ				
できないでしょ				・がんこだね				
いわれたときの気持ち	そのとおり!	そうかも	ちがう	いわれたときの気持ち	そのとおり!	そうかも	ちがう	いわれたときの気持ち
・自分でも 読みにくい字だとおもっけど...				・自分でやりたい、人には まかせられない				
・だいたいわかれば、こまかいことはいいじゃん				・気づくと ひとりで 夢中になって いることがある				
・テスト勉強って、どうやってするの?				・自分なりに 考えてやってるんだから、わかってほしい				
・たしかに あとで見ても なんてかいてあるか わかんないや				・どうしたら、協力できるのかよくわからない				
・全部きかなくても わかるし				・一緒に なにかをするのは 苦手				
長所でもあるんだ!?	そう思う	そうかも	思わない	長所でもあるんだ!?	そう思う	そうかも	思わない	長所でもあるんだ!?
・かんがえがいい				・きっちりやるので、信頼できる				
・頭の回転が はやい				・がんばりやさん				
・おあらか				・自分なりの 考えをもっている				
・こまかいことは 気にしない				・まげずがい				
・決断力がある				・責任感が つよい				

シート：5 ページ (自閉傾向)

ウー3 日常生活についておしえてください。 次の質問であてはまるところに○をつけよう。

5. やすみ時間に...				6. 好きなことで...				その他
注意されることば	よくいわれる!	いわれるかも	いわれたことない	注意されることば	よくいわれる!	いわれるかも	いわれたことない	注意されることば
・ひとりで さみしくないの				・そこまで きいてないよ				
・すなおだね				・意味、わかってんの?				
・ためぐちを きくな				・ひとりで シャベリすぎ				
・ひとのきもち かんがえなよ				・すごいこと、おぼえてるね				
・無視すんなよ				・それ、自慢?				
いわれたときの気持ち	そのとおり!	そうかも	ちがう	いわれたときの気持ち	そのとおり!	そうかも	ちがう	いわれたときの気持ち
・ひとりがいけない みたいに 言われたと傷つく				・興味がないなら、聞かなければいいのに				
・相手が どんなつもりで 言っているのか わからない				・しってること、話してるだけなのに いじわるされる				
・なんで おこってるの?(本当のことをいっただけ)				・どこかで、発表してみたい				
・友達ほほしいけど、どうすればいいのかわからない				・好きなことは 全部知ってていないと 不安				
・ためぐちと 敬語の つかいわけが わからん				・同じ趣味の人と、であいたい				
長所でもあるんだ!?	そう思う	そうかも	思わない	長所でもあるんだ!?	そう思う	そうかも	思わない	長所でもあるんだ!?
・ことばに裏表がなく、信頼できる				・すごく詳しく 知っていることがある				
・すなお、率直				・探求心が ある				
・ひとりのときを 楽しめる				・好きなことなら がんばれる				
・誰とでも 公平につきあえる				・研究者、博士タイプ				
・まっすぐ				・こだわりがある				

ふりかえりのプリント

まるつけがおわったら、結果を整理してみましょう。色鉛筆を用意してください。

質問のプリント【ア】
「好き」「きらい」について

質問のプリントのアは、あなたを評価するものではありません。あなたとわたしたちが、これから一緒にやっていくなかで、あなたの「好き」「きらい」そして「どんなことが得意」「不得意」かをおしえてほしくて、こたえてもらいました。


質問のプリント【イ】
授業中について

授業中、学習をしている中で、わからなくなったり、こまってしまうことがありますか？それは、あなたが質問【イ】で「あてはまる」に○をつけたものが関係しているかもしれません。学習をする中で基本となるのが、【きくこと】【かくこと】【よむこと】【はなすこと】【計算すること】【推論すること】、この6つです。小学生・中学生の頃にすきだった教科や、きらいだった教科も、この6つの「好き」「きらい」「得意」「不得意」が影響しているかもしれません。


得意な分野と、苦手な分野をしっておくと、これから学習をしていくうえでのヒントが見つかりやすくなります。

得意分野を工夫してつかうことで、不得意分野をカバーしていくこともできます。


さて、あなたの得意な分野、苦手な分野はなんでしたか？




【きくこと】




【かくこと】




【よむこと】



【はなすこと】



【計算すること】



【推論すること】

1

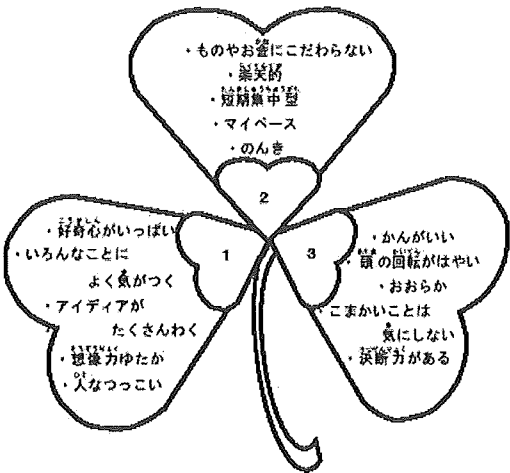
質問のプリント
【ウ】日常生活につ

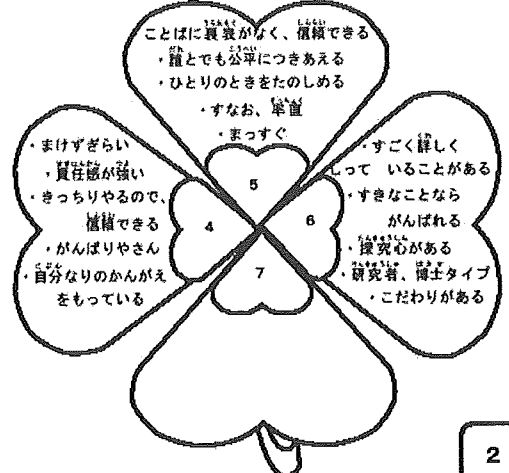
ここでは、【ウ】について、いろぬりをするコーナーです。

下の左側のクローバーは ウー1の1と2、ウー2の3にあたり、右側はウー2の4、ウー3の5と6とおなじです。7は、その他に書いてくれたところ用です。自分で発見している、自分の長所をかきこんでください。

<やりかた>

- ① まず、【注意されることば】の「よくいわれる」「いわれるかも」にひとつでも○がついたら、その数字があるはっぱの中心に色をぬりましょう。(ウー1の2のところに○があったら、ハート型の2の数字のところに色をぬってね)
- ② つぎに、【長所でもあるんだ】の「そう思う」「そうかも」にひとつでも○がついたら、その数字があるはっぱの外のハートに色をぬりましょう。(○がついている数字のところは、ぜんぶやってね)
- ③ さて、はっぱの色はどのようにぬれましたか？【ふりかえりのプリントの見方】と、てらしあわせてみましょう。





2

ふりかえりのプリントの見方

さて、どんなことがわかるのかな？






花びらの色めりかたから、この花びらがなにをあらわしているのか、みていきましょう。

●短所と長所…【短所もうらがえせば長所】という言葉を使え、きいたことがあるとおもいます。言葉のとおり、短所だと指摘されることも、みかたをかえれば長所になるということです。

●注意されることって…たとえば、「じっとしていなさい」と、よく注意される人は、ちがう場面や場合のときには、活発であったり、元気があったり、周囲の状況に敏感に対応できる、とほめられることもあるのです。きっと「じっとして」いなくてもいい場所なら、「元気だね」ってほめられたりしているんじゃないでしょうか？

●長所がしがし…ほかの項目も全部そうです。よく注意されることは、その場ではあなたの短所に見えるかもしれないけれど、ほかの場所や場合なら長所にもなります。【注意注意されることば】で○がついたところの、【長所でもあるんだ！？】に○を自分でつけてなかったとしても、あなたにはこのような長所がかくれているのです。

●さて、それぞれの花びらはどのようにぬれましたか？それぞれ下の花びらにあてはめてみましょう。

 <p>色が無い。それもわるくないね。これについては問題なし？！でも、たまにはこんなことで注意されてみるのもいいかも。気づいてないだけで、長所もあてはまってるかもしれないよね。</p>	 <p>すてきな長所をもってるんだね。それに、その表現方法もわかってるようだね。すばらしい！でも、たまには注意されてみるのも、いいかもよ。「同じだ～」ってぐちをこぼせたり、笑いあえたりする人がふえるはず。</p>
 <p>こんな言葉で注意されてることがおおいんだね。でも、そこの花びらを見てみよう！ここに書かれているのは、あなたがもっている長所だとおもうよ。ちがうって？ そんなことないとおもうな～。たまには好意的に自分のことを観察しよう！</p>	 <p>自分の長所をきいているってすばらしい！でも、その出し方や出す場所によっては、注意されちゃうんだよね。「注意されてばかり…」なんておちこんじゃないら、誇と場所、どんなふうにえらばいいのかわ、一緒にかんがえよう！</p>


3

おわりに…

●注意をされたとき…あなたは【いわれたときの気持ち】でまるをつけたり、自分で記入してくれたような気持ちになっているとおもいます。これから、その【いわれたときの気持ち】を相手につたえてみませんか？もしかしたら、注意をしているその人は、そんなあなたの気持ちに気づいていなかったり、誤解したりしているかもしれないのです。

●どうつたえるの？…では、どうやったら、その気持ちを相手につたえられるでしょう。じつは、ここが一番むずかしいところだとおもいます。学校には、みんなもしているように、質問している時とか場所とか、いろんなきまりごと（ルール）があります。人がふたり以上あつれば、そういうルールができています。それが「社会」です。また、そうしたルールがないと、たくさんの方が一緒に行動できなくなってしまいます。そうしたルールを一緒にみつけながら、いつ・どこで・どんな言葉で・どんな方法で（たとえば、手紙とかメールとか、ちょくせつはなすとか）つたえるかも、一緒にかんがえてみませんか？

このシートをやってみて、なにかおもったことはありますか？あれば かいてください。なかったら、好きな絵や言葉をかいてね。	ここは、わたしがコメントをかきます。あけておいてね。
---	----------------------------



4